



自治体業務の効率化を考える

ChatGPTの 使い方と活用方法

ChatGPTを使って、自治体の業務をもっと効率化しませんか？

近年注目を集めるAI技術「ChatGPT」は、自治体の業務にも大きな可能性を秘めています。しかし、実際にどのように活用すればいいのか、使いこなせるかどうか不安、という方も多いのではないのでしょうか。このセミナーでは、八幡平市職員 中軽米氏による活用事例と、Defios株式会社 代表取締役 竹田大将氏による実践的なワークショップを通して、ChatGPTを効果的に導入・活用するためのヒントを満載でお届けします。

開催日時 **8/26** 月

お申込みはこちら
申込締切 **8/19**



① 13:00～中軽米氏講演

「AIで未来を拓く：

ChatGPTによる自治体改革の最前線」

② 14:30～竹田氏ワークショップ

<https://forms.gle/8KrSALh3LSd7xone9>

二次元コードもしくは↑こちらのURLよりお申し込みください。
※お申込みメールアドレスにZoom配信用URLおよび講座情報共有のためのグループチャットツールslack招待URLをお送りします。（slackの参加は任意です。）

会場：定員40名

岩手県立大学 滝沢キャンパス メディアセンターB棟 コンピューター演習室 1

〒020-0693 岩手県滝沢市巣子152-52



講師

八幡平市
商工観光課 課長補佐

中軽米真人氏

講師プロフィール

1974年生まれ。松尾村役場に奉職して農政、総務、情報政策などを担当する。合併協議会では電算統合

を統括し、八幡平市に合併後は電算や広報、地域自治基盤の再構築に携わる。2015年に起業志民プロジェクトを発案・開始し、世界中からIT起業家志望者を集め、育てた人材が次世代を育成するエコシステムを形成。過疎地にゼロから多くのテック企業を育て、国や大企業からも注目を集めている。「地方公務員が本当にすごい！と思う地方公務員アワード2023」受賞。

Zoomにて
同時配信



講師

Defios株式会社 代表取締役
Defios Lab所長

竹田大将氏

講師プロフィール

1998年生まれ。岩手県八幡平市出身。岩手県立大学ソフトウェア情報研究科博士後期課程在学中。大学

ではSoC内蔵GPUのリソース管理手法に関する研究に従事。学外では組み立て式電気自動車教材の講師や技術勉強会の主催など、技術発信と教育に積極的に関わる。第19回情報科学技術フォーラムFIT奨励賞受賞やSecHack365 2020 優秀修了などの実績あり。盛岡第三高等学校非常勤講師（情報）などの講師経験多数。

演習のため
会場のみ

主催

岩手県立大学

共催

岩手県

後援

岩手県市長会／岩手県町村会

【お問い合わせ】 岩手県立大学 研究・地域連携室 長内

✉ h_osanai@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

TEL 019-694-3330



地域に 未来に 多様なアートを

岩手県立大学
Iwate Prefectural University